

1 2	受験番号シール貼付欄

第 3 問 答案用紙 < 1 > (会 計 学)

問題 1

問 1

(単位：百万円)

(1)	B の割引前将来キャッシュ・フローの総額	457
(2)	A, B, C の減損損失の合計額	290
(3)	A の減損損失配分後の帳簿価額	222
	B の減損損失配分後の帳簿価額	333
(4)	B の減損損失配分後の帳簿価額	250
	C の減損損失配分後の帳簿価額	341

問 2

(1) 棚卸資産は、販売用資産であり、販売によってのみ資金の回収が図られるため、評価時点における資金回収額を示すものは棚卸資産の正味売却価額だからである。
(2) 固定資産は、使用資産であり、使用しないし売却によって資金の回収が図られるため、評価時点における資金回収額を示すものは、固定資産の回収可能価額(使用価値と正味売却価額とのいずれか高い方の金額)だからである。

$\frac{2}{2}$	受験番号シール貼付欄

第 3 問 答案用紙<2> (会 計 学)

問題 2

問 1

(単位:百万円)

①	210	②	750	③	15
④	30	⑤	-88	⑥	20
⑦	37	⑧	-60	⑨	37
⑩	320	⑪	3,775		

問 2

株式会社は、株主総会又は取締役会の決議により、剰余金の配当をいつでも決定でき、また、株主資本の計数をいつでも変動させることができることとされたため、貸借対照表及び損益計算書だけでは、資本金、準備金及び剰余金の数値の連続性を把握することが困難となるためである。

評点